

ドイツ文化論Ⅰ

科目ナンバリング ARS-109
選択 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

ドイツの成り立ちを古代ローマ時代のゲルマーニアに遡り、中世に至るまでのドイツ語圏の歴史を概観する。政治史、社会史に加えて、言語史の観点からゲルマン語の発達とドイツ語の成立にも触れることにより、ドイツ文化の特徴を明らかにしたい。

2. 授業の到達目標

「ドイツの社会と文化Ⅰ・Ⅱ」で論じた諸特徴の歴史的ルーツを理解する。歴史に根ざしたドイツ語圏諸国の差異について理解する。

3. 成績評価の方法および基準

LMSを利用したテスト。

4. 教科書・参考文献

参考文献

タキトゥス 『ゲルマーニア』 岩波文庫

カエサル 『ガリア戦記』 岩波文庫

清水誠 『ゲルマン語入門』 三省堂

5. 準備学修の内容

講義の要点を整理しておく。

6. その他履修上の注意事項

質問は、LMSの掲示板を利用してください。告知事項は「お知らせ」にアップします。授業内容は目安です。教科書は指定しません。参考書はLMSで適宜紹介します。

7. 授業内容

【第1回】 イントロダクション。ドイツの社会の特徴。ゲルマン人について。

【第2回】 古代ローマ帝国とゲルマーニア ①

【第3回】 古代ローマ帝国とゲルマーニア ②

【第4回】 メロヴィング朝

【第5回】 カロリング朝 ①

【第6回】 カロリング朝 ②

【第7回】 カロリング朝 ③

小テスト

【第8回】 オンラインによるテスト

【第9回】 ドイツ王国

【第10回】 神聖ローマ帝国 ①

【第11回】 神聖ローマ帝国 ②

【第12回】 神聖ローマ帝国 ③

【第13回】 神聖ローマ帝国 ④

小テスト

【第14回】 神聖ローマ帝国 ⑤

【第15回】 オンラインによるテスト